

「普通徴収から特別徴収への切替申請書」記入例

普通徴収から特別徴収への切替申請書

(宛先) 広島市長 令和3年8月7日提出	受付印 (特別徴収義務者) 給与支払者	所在地 (住所) 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号	担当者 所属 給与係 氏名 ○○ ○○ 電話 082-000-0000	特別徴収義務者指定番号 0000000000			
	フリガナ	マルマル		新規の場合は○をつけてください→ 新規			
	名称 (氏名)	株式会社 ○○					
	法人番号	1234567890123					

給与所得者 (納税義務者)	フリガナ	コクタイジ ハナコ	普通徴収の納期限が過ぎている 第1・ 2 ・3・4期、随時 以降分を 8 月分(翌月10日納期限分)より特別徴収します。 ※該当期に○をつけて()をつけなければならない。
	氏名	国泰寺 花子	
	生年月日	平成2年 11月 3日	
	住所	広島市 中区 ○町○丁目○番○号	
給与所得者(納税義務者)の普通徴収「市民税・県民税 納税通知書」にある通知書番号をご記入ください		通知書番号	0000000000
◎ 月割額の連絡 <input checked="" type="checkbox"/> 8月19日までに電話連絡希望 (給与事務等の関係上、事前に年税額及び月割額を確認されたい場合は、チェックをしてください。) なお、この切替申請書の提出が、1日～20日頃までの場合はその月の末に、21日頃～月末までの場合は翌月の末に「給与所得等に係る市民税・県民税特別徴収税額の決定・変更通知書」を送付します。			
<input type="checkbox"/> 市民税課へ電話確認済		月分 円 月分以降 円	

切替の開始を希望する期別に○をし、特別徴収の開始を希望する月分を記入してください。
 【例】普通徴収2期以降分を8月分(9月10日納期限分)から切替を希望する場合

申請に当たっての注意事項

次の(1)及び(2)の要件を満たす場合、特別徴収への切替ができます。ただし、65歳以上の方の公的年金等に係る雑所得に係る市民税・県民税の税額は切り替えることができませんので、ご注意ください。

- (1) 切替を希望する普通徴収の納期限が未到来であること。
- (2) 切替を希望する普通徴収の市民税・県民税を納付していないこと。

※広島市記入欄

普通徴収納付済額	特別徴収切替額	口座確認	納通引抜
	月分 円 <input type="checkbox"/> 確認済() <input type="checkbox"/> 依頼済() 月分以降 円 <input type="checkbox"/> 確認不要 <input type="checkbox"/> 引抜不要		

問合せ先・提出先
 〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
 広島市財政局税務部市民税課(本庁舎8階)
 電話 特別徴収係(082)504-2089(直通)